

講座名	回	実施日時	プログラム	講師・報告者等	内容	講座の流れ	備考 (補講日時他)
入塾式		10月12日(土) 12:20～13:10	入塾式	式辞 中永 健史(京都教師塾塾長) 稲田 新吾(京都市教育長)	式辞 入塾宣言 オリエンテーション		10月18日(金) 17:30～18:20
京都市教育学講座	第1回	10月12日(土) 13:20～16:30	京都市教育学講座①	荒瀬 克己 (中央教育審議会会長)	【講義】 これからの学校教育と教師の学びの姿 ～京都教師塾開講にあたって～	講義 グループでの話し合い	10月18日(金) 18:35～20:00
	第2回	10月26日(土) 13:00～16:00	京都市教育学講座②	東良 雅人 (総合教育センター指導室長)	【講義】 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり ～一人一人の子どもを主題にするために～	講義 グループでの話し合い	11月1日(金) 18:20～19:40
	第3回	11月9日(土) 13:00～16:00	京都市教育学講座③	若手教員	【パネルディスカッション】 教師の喜びと厳しさ	パネルディスカッション グループでの話し合い	11月15日(金) 18:20～19:40
	第4回	11月23日(土・祝) 9:20～12:20	京都市教育学講座④ (中学校専門講座)	太田 勝 中村 季弘 (教員養成支援室専門主事) 細井 悠一 (総合教育センター指導主事)	【パネルディスカッション】 中学校における教師の実践 ～生徒理解を深めるために～	パネルディスカッション グループでの話し合い	11月29日(金) 18:20～19:40
		11月23日(土・祝) 13:10～16:10	京都市教育学講座④ (小学校専門講座)	竹内 直美 藤田 路乃 (教員養成支援室専門主事) 野田 千幸 (総合教育センター指導主事)	【パネルディスカッション】 小学校における教師の実践 ～児童理解を深めるために～	パネルディスカッション グループでの話し合い	11月29日(金) 18:20～19:40
	第5回	12月7日(土) 9:20～12:20	京都市教育学講座⑤ (小学校専門講座)	岸本 知可 (総合教育センター指導主事)	【模擬授業】 小学校における教科学習(道徳) ～自ら学ぶ力を育む授業づくり～	模擬授業 グループでの話し合い	12月13日(金) 18:20～19:40
	第6回	12月7日(土) 13:10～16:10	京都市教育学講座⑤ (中学校専門講座)	木下 要子 (総合教育センター指導主事)	【模擬授業】 生きる力を育む道徳教育 ～自ら律する力を育む授業づくり～	模擬授業 グループでの話し合い	12月13日(金) 18:20～19:40
	第7回	12月21日(土) 13:00～16:30	京都市教育学講座⑥	初田 幸隆 (教員養成支援室参与)	【講義・ロールプレイ】 教師に求められる資質・能力とは ～自己理解を深め、目標を明らかにする～	講義・ロールプレイ グループでの話し合い	12月23日(月) 18:20～20:00
	第8回	1月11日(土) 9:20～12:20	京都市教育学講座⑦ (高等学校専門講座)	上杉 まり (学校指導課指導主事)	【講義】 高等学校における教師の実践	講義 グループでの話し合い	1月17日(金) 18:20～19:40
		1月11日(土) 9:20～12:20	京都市教育学講座⑦ (養護教諭専門講座)	河野 玲子 (体育健康教育室副主任指導主事)	【講義】 求められる養護教諭像	講義 グループでの話し合い	
1月11日(土) 13:10～16:10		京都市教育学講座⑦ (総合支援学校専門講座)	久道 佳代子 (総合支援学校における教師の実践)	【講義】 総合支援学校における教師の実践	講義 グループでの話し合い	1月17日(金) 18:20～19:40	
1月11日(土) 13:10～16:10		京都市教育学講座⑦ (栄養教諭専門講座)	増田 真弓 (体育健康教育室副主任指導主事)	【講義】 求められる栄養教諭像	講義 グループでの話し合い		
第9回	1月18日(土) 13:00～16:00	京都市教育学講座⑧	保護者3名	【パネルディスカッション】 先生を目指す塾生に期待すること ～保護者の立場から～	パネルディスカッション グループでの話し合い	1月24日(金) 18:20～19:40	
授業実践講座	第1回	2月8日(土) 9:30～16:30	授業実践講座① 【学習指導案作成】	総合教育センター指導主事 (各校職種の教科・領域)	【講義】 各校職種の教科・領域における「授業づくりのポイント」 【学習指導案作成】 塾生一人一人による学習指導案の作成	オリエンテーション 講義 学習指導案作成	※午前または午後 のいずれかの日程 になります。
	第2回	2月22日(土) 9:30～16:30	授業実践講座② 【模擬授業】	総合教育センター指導主事 (各校職種の教科・領域)	【模擬授業】 塾生一人一人による模擬授業 【指導助言】 指導主事からの専門的な指導助言	模擬授業 指導助言	※2月22日の午前 または午後、3月1日 の午前または午後 のうち、いずれかの日 程になります。
	3月1日(土) 9:30～16:30						
卒業式		3月22日(土) 9:20～13:00	卒業式	講義 中永 健史(京都教師塾塾長) 式辞 稲田 新吾(京都市教育長)	【講義】 市民・地域とともに進める 京都の教育改革～信頼される教員～ 【卒業式】 式辞・卒業の言葉	講義 グループでの話し合い	3月28日(金) 18:20～20:00

★第4回、5回、7回の専門講座は、自身の志望校種・職種にかかわらず全員必修です。参加する講座(校種・職種)は、各回選択できます。

京都市教育学講座	選択特別講座	映像配信 (2つのカテゴリ の中から1講座を 選択し、計2講座を 視聴)	特別講座	講師	配信予定	
カリキュラムI	特別講座①		島本 由紀 (総合教育センター研究課参与)	【講義】 地域とともに育む京都の教育 ～番組小学校の創設と京都ならではの教育活動～	10月 配信予定	
	特別講座②		津高 修一 (総合教育センター指導主事) 岩本 信吾 (総合教育センター指導主事)	【講義】 京都市でのGIGA端末を活用した授業実践 ～KYOTO×教育DXビジョンを踏まえた指導～		
	特別講座③		藤田 昌資 (総合教育センター指導主事)	【講義】 京都市における一人一人の 教育的ニーズに応じた支援の実現に向けて		
	カリキュラムII	特別講座④		山口 淳 (体育健康教育室首席指導主事)	【講義】 学校における子どもの健康と安全	11月 配信予定
		特別講座⑤		安藤 昇 (学校指導課参与)	【講義】 京都市の人権教育	
		特別講座⑥		赤井 範子 (生徒指導課子ども支援専門官・ 副主任指導主事)	【講義】 つながりのある集団づくり ～いじめ・不登校の未然防止の取組～	

★その他のカリキュラムとして、「学校実地研修」や「フィールドワーク」があります。

Message 夢を実現した第17期生からのメッセージ



京都教師塾で
学んだことと
得た経験

京都市立椋野小学校
あそがずき
教諭 麻生 和希

私は中学時代の恩師に憧れて教師を志すようになり、大学生になって「教師についてより深く学びたい」、「本当に教師になりたいのかを見極めたい」との思いから、入塾を決めました。京都教師塾は、講義や模擬授業、学校実地研修などの多くの講座があり、教師としての心構えや必要な資質・能力、京都市の教育の魅力など、多角的な視点から学ぶことができました。少人数グループでの話し合いでは、大学生だけではなく、社会人、学校現場で勤務されている方など多様な方々と意見を交わすことができ、自身の見解を深め、視野を広げることができました。学校実地研修では、小学校を訪問し『先生の一日』を体験しました。元々、高等学校教員志望であった私にとって小学校現場での学びはとても新鮮で充実した時間となり、これを契機に小学校教員を志すようになりました。京都教師塾を通して、『教育』という仕事への責任や面白さを実感するとともに、先生方や同志の熱意を肌で感じ、「教師になりたい」という気持ちを再確認できました。ぜひ皆さんも京都教師塾に入塾し、今の環境では得ることができない経験をしてほしいと思います。教師を目指す皆さんの将来が、教師塾との出会いでより良いものになることを願っています。



京都教師塾での
貴重な
経験と学び

京都市立西賀茂中学校
かわむらみずき
教諭 川村 瑞希

私は中学生の頃から教師になりたいと考えていました。一方で入塾する前は、「本当に教師になれるのだろうか」と不安を抱えていました。しかし、京都教師塾で様々な教育理論や実践を学び、同じ志をもつ仲間と真剣に議論し、担当の先生からの温かなアドバイスを受けるなかで、自分の課題や目指すものが具体化し、不安が薄れていきました。特に「学校実地研修」は、私が「教師になりたい」と思いを強くする経験となりました。京都教師塾では、京都の教育実践について学ぶ教育学講座やフィールドワークなどで教師に必要な知識や考え方を学びます。そこの学びを踏まえて、学校実地研修では、生徒と直接関わりながら学習補助をしたり、先生方の授業や生徒と向き合う姿を間近で見たりして学びを深めることができました。私はこの研修で、生徒の将来を見据えて真剣に一人一人の生徒と関わり続ける教職員の方々を目の当たりにし、教師という仕事の責任や難しさ、尊さを感じ、これまで以上に「教師になりたい」と強く思いました。皆さんの中には、私と同じく不安を抱える方もいるかもしれませんが、京都教師塾での学びや経験は、必ず今後教育に携わる皆さんの力になります。夢への一歩をぜひ踏み出してください。

募集の概要 *詳細については別紙の募集要項を参照してください。

募集人数	定員300名
入塾資格	次の①及び②の要件を満たす方 ①昭和41年4月2日以降生まれで、小学校・中学校・高等学校・総合支援学校の教員(養護教諭、栄養教諭を含む)を目指す学生や社会人 ②教員免許状の既取得者または令和9年3月までに取得予定の方
提出書類	①入塾願書(写真貼付) ②返信用封筒(角2号 24×33.2cm)に140円切手を貼付し、自宅の郵便番号・住所・氏名を明記(連絡先複数の場合は、希望する住所)。結果通知の送付に使用。
提出方法	入塾願書(①)、結果通知用返信用封筒(②)を同封し、封筒表面に「教師塾願書在中」と朱書きの上、教員養成支援室に郵送してください。*郵送のみの受付
受付期間	令和6年7月1日(月)～令和6年9月2日(月) (期間内の消印があるものに限り) *ただし、令和7年度京都市立学校教員採用選考試験(第2次)の受験者は、特例として、令和6年9月30日(月)まで受け付けます。

専用フォームから申込

(1)募集要項を確認後、専用フォームから申込
①氏名・ふりがな
②連絡先住所
③電話番号
④教員免許状の取得(見込)年月等

(2)入塾願書を受付期間内に郵送すること

申込方法

選考方法 書類審査を行い、入塾者を決定します。

受講料 12,000円(保険料込み)*全期間を通して*免除制度あり

京都市総合教育センター(京都市下京区河原町通仏光寺西入)

主な研修会場

■郵送先
京都市教育委員会 京都市総合教育センター 教員養成支援室
〒600-8023 京都市下京区河原町通仏光寺西入
TEL: 075-342-3883 FAX: 075-342-3886

■Eメール
kyoinyosei@edu.city.kyoto.jp



令和6年7月1日発行



京都で先生になるう!

教師になろうという高い志をもつ
皆さんのための教員養成塾です。
歴史と文化のまち京都でチャレンジ!
入塾者募集ガイド

令和6年10月12日 開講

第19期 京都教師塾

京都市教育委員会

一人一人の子どもを 徹底的に大切にする 京都市教育の伝統を踏まえて



京都教師塾とは

「教師になる」という高い志と情熱・行動力にあふれる塾生が、大学で身に付けた専門的知識を基盤として、京都市の教員の熱意溢れる取組や本市教育の理念、市民ぐるみの教育実践に直接ふれ、教師として求められる資質や実践的指導力に磨きをかける場です。

塾生同士が高め合い、教師になるための土台を築く塾ですので、京都市以外での教員採用試験の受験を検討されている方も、大歓迎です。

京都教師塾が目指すもの

塾生が、5つの観点を大切に、多くの仲間たちと高め合い、磨きながら、「学び続ける教師」となることを目指します。

5つの観点 教師として求められる資質や実践的指導力を育成

体感

教育に対する「厳しさ」とともに「喜び」を体感する

自覚

教育の果たすべき社会的責務を自覚する

理解

京都市教育の伝統を踏まえ、市民ぐるみで進める教育改革の理解を深める

探究

一人一人の子どもを徹底的に大切にしたい授業の在り方を探究する

哲学

実践に裏付けられた教育に対する深い哲学をもつ



京都教師塾について詳しく紹介しているガイド動画です。ぜひご覧ください。



京都教師塾 塾長
中永 健史
(元京都市総合教育センター所長)

京都教師塾は、京都市の優れた教育実践を学び、子どもたちとの出会いから教師としての実践的指導力を身に付ける、生きた学びの場です。教師への熱い志をもつ仲間と切磋琢磨しながら、子どもたちや社会に尊敬・信頼される教師を目指してください。

京都教師塾は、教師という目標に向かって全力で取り組む皆さんを全面的に支援します。

1 現職教員からのアドバイスなどより実践的な講義 京都市教育学講座

共通必修5回 校種・職種別必修3回
特別講座2回・選択制

- 講座では、①京都市の教育実践に関する講義 → ②少人数グループでの話し合い・振り返りというステップで学びます。なかでも校種・職種別の専門講座では、内容を自分で選択して、より実践的な講義を受けます。
- 少人数グループでの話し合いは、現職教員などのグループアドバイザーが方向付けやまとめを進行し、塾生は適切なアドバイスを受けながら仲間と交流します。
- 特別講座は、喫緊の教育課題等について学ぶオンライン講座です。京都市の教員採用内定者の研修会にも位置付けています。

先輩教員からも熱い思いを聞くことができます！



概要 京都教師塾 4つの柱

「京都教師塾」では、4つの柱を通じて、教師として求められている資質や実践的指導力を育成します。

3 模擬授業の演習を通して授業づくりの基礎を学ぶ 授業実践講座

必修2回

- 学習指導案の作成と模擬授業の演習を通して、授業づくりの基礎を学び、実践に向けた基本を身に付けます。
- 自分が希望する校種・職種を選んで、教科等のエキスパートである指導主事からの確かなアドバイスをもらえます。

指導主事からの確かなアドバイスをもらえます！



2 「先生の日」を体験 人との関わりの大切さを学ぶ 京都市立学校実地研修

5日間 (11月～2月の期間中)

- 教科指導中心の教育実習とは異なり、様々な教育活動を行っている「先生の日」を実際に体験し、児童・生徒への関わり方、教職員間や家庭・地域との連携の大切さを学びます。
- 日程や研修先の学校は、希望に沿って調整します。

実際の教育現場を体験!!



4 教員向けの研修会などを訪れ現場の理解を深める フィールドワーク

2回以上選択 (10月～2月の期間中)

- 京都市立学校の特色ある研究発表や、伝統文化体験事業(華道)、青少年科学センター・花背山の家・学校歴史博物館など、京都市の教育施設、京都市教育委員会が主催する教員向けの研修会などを訪れ、教育現場に対する理解を深めます。
- 教師塾の卒塾生で、京都市で採用されている先輩の授業を参観して学ぶこともできます。

京都市ならではの教育活動を体験できます！



Report

第18期塾生のレポートから

京都市教育学講座 「中学校における教師の実践」 ～生徒理解を深めるために～

今回の講義で私が印象に残ったことは、『日常の目』や『対話やつながり』の大切さである。教師が放課後に巡回を行い、教室を整えることで、机に落書きや悪戯があった場合、そこから問題の種を見出すことができる。この『日常の目』が、子どもの内側の部分に気付くために重要であると感じた。私が教師になった時、見えない部分に気付く能力を養っていくためにも、授業中や放課後、部活の時間など、それぞれに合ったタイミングでクラス全員と1日1回話したり、ちょっとした良い部分を見つけて本人に声をかけたり、褒めることを徹底したい。また、子どもの何気ない行動や些細な変化が大きなサインであることを常に意識し、子どもの成長を支えられる教師になりたい。

(中学校教諭志望者)

フィールドワーク

(新企画)～市立高校の最先端教育を知る～
京都市立開建高校

今回の活動で学んだことは、『対話を通して学ぶ』『地域社会で学ぶ』ことの大切さである。開建高校の授業は、80名が一斉に学べるラーニングポッドと呼ばれる教室を3つに区切り、生徒が受けた授業を選択し、教師や生徒同士での対話を通して主体的に学びを深めていた。授業では、「学ぶことが楽しい」という生徒の前向きな感情が伝わると同時に、教師による学びを深めるためのサポートが重要であると感じた。また、生徒が地域に出てボランティアや行事に参加したり、地域の方が学校図書館や食堂を利用できたりするなど、学校と地域とのつながりが密接であり、「地域に開かれた学校」が具体化されていた。今回の学びを通して、生徒の「もっとこんなことを調べたい、やってみよう」という想いを引き出し、挑戦を支える教師になりたいと強く感じた。

(小学校教諭志望者)

学校実地研修

研修校では、体調不良の児童や授業中にけがをした児童などの様子を担任が保健室へ見に来たり、養護教諭に話を聞きに来られたりする姿が印象的であった。養護教諭は、児童が教室に戻るたびに担任に電話をし、処置の内容や引き続き観察が必要な内容を伝えていた。その後、担任が保健室での様子や保護者に連絡すべき内容等を養護教諭と話されていた。また、口のけがなどは管理職にも様子を見てもらうなど、一人ですべて完結させるのではなく、他の教職員と丁寧に連携をとることで見落としのない対応ができることを学んだ。今回の実地研修で、「1日を通して保健室の仕事学ぶ」という学校ボランティアでは経験できないような貴重な経験ができ、より養護教諭になりたい気持ちが強くなった。

(養護教諭志望者)

特色 充実したサポート体制 平日夜間の補講でも学べる!

現職教員からのアドバイス、レポートへのコメント

- 新採教員の研修指導を担当する現職教員などが、少人数グループでの話し合いを進行し、「学級」の雰囲気の中、「担任の先生」という立場でアドバイスをします。
- 京都市教育学講座のレポートには、学校現場での管理職経験のある専門スタッフがコメントを付けて学びを深めます。

様々な学びの場

- 京都市総合教育センターを会場とした講座のほか、京都市立学校等でのフィールドワーク、5日間の学校実地研修など、様々な学びの場があります。
- 豊富な教育資料や2万点を超える優れた学習指導案を集積した、先生のための図書館「カリキュラム開発支援センター」が利用できます。

平日夜間の補講や、オンライン受講の実施

- 大学・仕事等で土曜日の参加が難しいという塾生のために、平日夜間に補講を開催します。補講も参加できない時は、講義等の映像をオンラインで視聴して学ぶことができます。

塾での学びを京都市の教員採用試験に役立ててください

- 京都教師塾のカリキュラムは、現職の教員の講義を基にしたグループでの話し合いや学校実地研修、学習指導案作成など、きわめて実践的な内容です。
- 京都市の教員採用試験では、全員面接や集団討議など、人物重視の選考を行っています。京都教師塾での学びを大いに役立ててください。